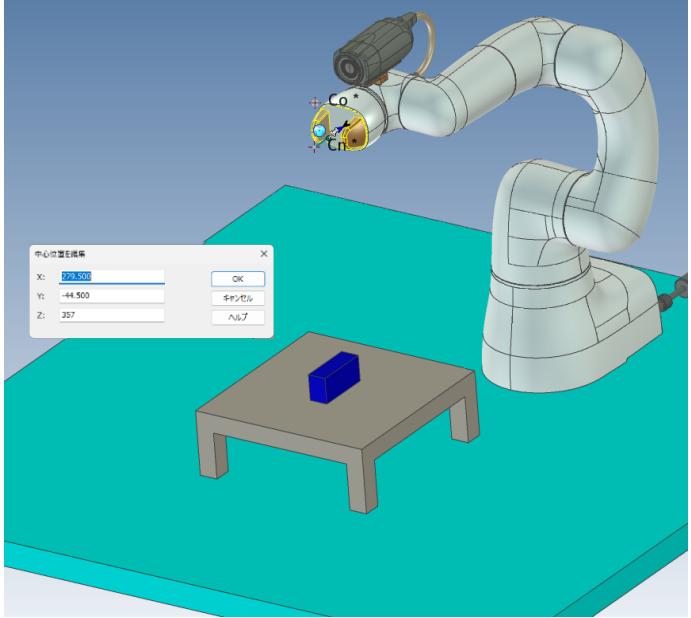
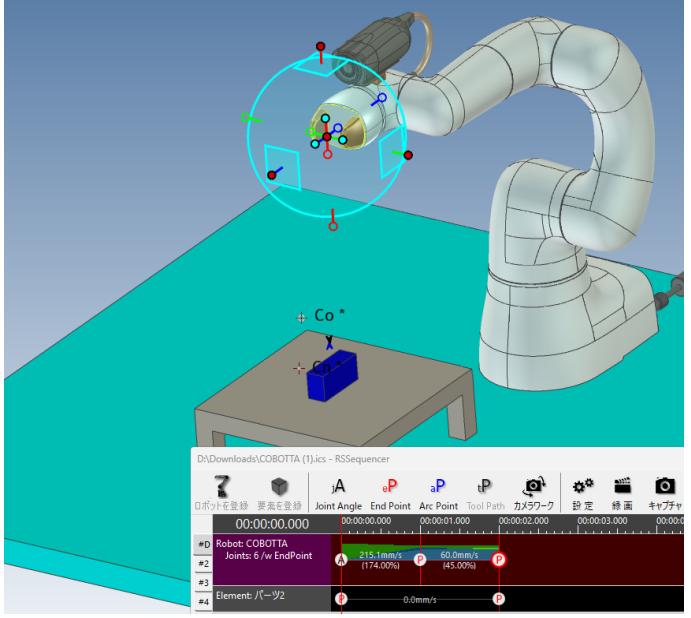


展示No	区分	□部品 □素材/材料 □設備/装置 □金型/治工具 ■システム/ソフトウェア □その他( )
44-2	提案名	デジタル検証の手戻り・データ変換のロスを低減
	工法	
	新規性	通過ポイント記録
会社名	所在地	既存技術改良
(株)クリエイティブマシン	宮崎県宮崎市神宮東 2-12-31	
連絡先	URL : <a href="https://www.ironcad.jp/">https://www.ironcad.jp/</a>	
部署名 : 中部営業グループ	Tel No. : 0985-71-2078	
担当名 : 分部 丈裕	E-mail : ironcad-sales@crtv-m.com	
主要取引先	海外対応	生産拠点国を記入
(株)デンソー 岐阜車体工業(株)	□ 可	■ 否
トヨタ車体(株) 浜松ホトニクス(株)		

### << 提案内容 >>

提案の狙い	適用可能な製品/分野
<input type="checkbox"/> 原価低減 <input type="checkbox"/> 質量低減 <input checked="" type="checkbox"/> 生産(作業)性向上	<input type="checkbox"/> 品質/性能向上 <input type="checkbox"/> 安全/環境対策 <input type="checkbox"/> その他( )
従来	生産技術部門における構想・設備・治具設計
CADデータを中間ファイルに変換し、 シミュレーションソフトに中間ファイルをインポート  エンドポイントのX、Y、Zの座標値または移動距離を 入力して、通過ポイントを記録	新技術・新工法
	<p>設備設計とロボット検証を同じツール上で実行 できるため、データ変換の手間を削減</p> <p>エンドポイントに位置決めツールを配置し、 頂点や中間点などの通過ポイントを記録</p> 

セールスポイント(製造可能な精度/材質等)	問題点(課題)と対応方法
FA設計とロボット検証がIRONCAD上で実行可能 インターフェイスがシンプルで操作が直感的 ロボットメーカーの専用コードに出力可能 手戻り・データ変換のロスを低減 干渉部分の見落としが 7~8 割減少	ロボットメーカーのシミュレーションソフトが必要

開発進度 ( 2025 年 10 月 現在)	パテント有無
<input type="checkbox"/> アイデア, <input type="checkbox"/> 試作/実験, <input type="checkbox"/> 開発完了, <input checked="" type="checkbox"/> 製品化完了(採用: ■実績有, <input type="checkbox"/> 予定有, <input type="checkbox"/> 予定無)	特許証第6598454号
従来との比較	その他( )
項目	コスト
数値割合	2倍に向上